

やまとさき

知つてください

社協のこと

今年度も「自治会別懇談会」で皆様の地域へ

社協が作成した第一次地域福祉推進計画に基づき、今年度も「自治会別懇談会」が始まりました。今年度の山崎支部の第1回目は、6月1日、城下地区の段自治会で行い、23名の参加がありました。

懇談会では、鶴崎副会長のあいさつに続き、事務局からスライドにより社協の活動や会費、善意銀行の使い道などについて詳しく説明し、理解を求めました。

参加された方からは、「社協会費の金額の根拠は何か」「給食サービスについて詳しく述べてほしい」「地域福祉推進委員会は、どんなメンバーで構成され、どんなことを話されているのか」など活発なご意見をいただきました。自治会別懇談会は、住民のみなさまに社協活動への理解をいたくための説明を行い、



スライドを使って説明します

(山崎支部 阿曾秀樹)

自治会や地域の現状をお聞かせいただきことで福祉課題やニーズを把握することをねらいとしています。

昨年度、山崎支部では、6カ所の自治会で懇談会を開催しましたが、今年度は、城下、

戸原、土方、菅野地区の各自治会で予定し、来年度は残りすべての自治会で開催する計画です。

これからも、住民主体で身近な社協となるようがんばります。懇談会への参加をよろしくお願ひします。

6月1日(日)、「初夏のオープントンハウス」が行われ、200名が訪れました。

では、年2回オーブンハウスを開き、住民の皆様をお客様として迎えています。

いのちのみや
はりま自立の家・ローズハウスはりま
6/1日 初夏のオーブンハウス



ローズショップ＆カフェでは、延命水で淹れた香り高いコーヒーとチエシャーベーカリーの焼き立てパンが人気！

一宮町伊

りま自立の
家と口一ズ

ハウスはり
まは、ハン

ディキヤツ
ブのある人

たちの「ホ
ム」です。

自立の家



この日は、神戸市から兵庫商業高校の「龍獅團」を招いて、中国の勇壮な獅子舞が披露されました。



獅子舞の見事な演技と迫力に会場から大きな歓声と拍手が送られました

この日は、神戸市から兵庫商業高校の「龍獅團」を招いて、中国の勇壮な獅子舞が披露されました。

また、チャリティーバザー やオリジナルドーナツの販売など会場は賑わい、爽やかな初夏の一日となりました。

(一宮支部

波多野好則)

オープニングは錢太鼓や踊り
体操歌などを披露

「ええことやってくれるなあ」手作りおやつに話しまりあがります



午後からは子ども達も参加 塗り絵をしながら「あ兄ちゃんたちまだがなあ」小学生の帰りを待ちます

誰もが気軽に集いのんびりすごせる、子どもたちが遊びに寄れる、そんな居場所づくりを計画しました。会の立ち上がり『原ささゆりの会』を結成。自治会行事が減り、住民同士顔を合わせる機会も少なくなっています。

そこで、「私達の自治会を何とかしたい!!」との強い思いから、民生委員・児童委員や民生協力委員、ボランティア経験のある女性11名が集まり『原ささゆりの会』を結成。

こうした自主的な活動が、波賀の居場所づくりのモデルになればと期待しています。
(波賀支部 森井裕矢)

平成19年5月、原自治会の高齢化率は40%を超えるました。自治会行事が減り、住民同士顔を合わせる機会も少なくなっています。

ささゆり会の皆さんからは、「参加者の意見や希望を聞きながら、家庭的な雰囲気を大切に活動していきたい」と、抱負が聞かれました。

最後の役員会で、「仲良くなるたのに、このまま交流がなくなるのはさみしいなあ。」「集まるなら何か役に立つことを・・・」と、女性は調理、男性は、お弁当配達をしようと声が上がりました。

メンバーは、「やろうと決めたからには、責任を持つてがんばらなつ。」「歳をとつても、誰かの役に立てる」とはうれしいもの」と、意欲的。



「美味しいに作ったで、持つて行ってあげよお」「よっしゃ！」



第1回目は、5月13日（火）今年度は、4回活動の予定です

みんなが集う居場所づくり

「原ささゆりの会」

当日はお年寄り41名
子ども14名が参加

は
が

ちくさ

昨年度の老人クラブ役員が

配食サービスを応援!!

昨年度の千種
支部老人クラブ
連合会役員24名
が、配食サービ
スのボランティ
アグループを結
成しました。

このグループ
の名前は「さつ
きグループ」。
ひとり暮らしの
ふたり暮らしの
高齢者への調理
と配達をするボランティアで
す。

また、「みんなと会えるん
も楽しみや」と、今後は、ボ
ランティア活動を通しての交
流も楽しみにされています。
なんだかほのぼのとしたグ
ループの活動に、期待が膨ら
みます。

(千種支部 山本めぐみ)